

キャンパス内「知的探検ガイド」

東北大学附属図書館 本館

東北大学附属図書館本館は、主に学部1、2年生と、文科系の学生、教職員が集まる川内キャンパスの中央に位置しています。

約16万冊を備えた学生閲覧室や、約150万冊を収蔵した地下書庫など、館内には膨大な書籍が蓄積されています。2011年に創立百周年を迎えた図書館の歴史が感じられます。

東日本大震災後には、震災関連の図書・雑誌などを収集し、館内の「震災ライブラリー」で公開するなど、新しい取り組みも行っています。

どのような図書・雑誌があるかは、学外からもホームページで検索できます。受付カウンターにお申し出いただければ、一般の方の入館も可能です。生涯学び続ける方のための「知的快適空間」を、ぜひご利用ください。



1階メインフロア



震災ライブラリー

好奇心の扉を開く、知的快適空間



図書館外観

■所在地

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内27-1
TEL:022-795-5943・5944

■開館時間

平日 日/1号館:8:00~22:00
2号館:8:45~17:00
土日・祝祭日/1号館:10:00~22:00
(試験期間は8:00~22:00)
2号館:閉館

■休館日

年末年始(12/27~1/5)
(臨時休館の際は都度掲示します。)

■ホームページ

<http://www.library.tohoku.ac.jp/>

東北大学片平キャンパス「史料館」

東北大学の1世紀にわたる、歴史の旅 東北大学史料館は、東北大学の歴史公文書その他の資料を蓄積・公開し未来に伝える「アーカイブズ」です。1924年に東北帝国大学附属図書館として建てられた本館は、震災後の改修を終え、再び皆さんに利用していただけるようになりました。

数万点におよぶ歴史資料は、1階の閲覧室で閲覧できます。また2階展示室では「歴史のなかの東北大学」「魯迅と東北大学」などの常設展を常時公開しており、いずれも学内外問わず、どなたでも利用することができます。

過去の記録は、「いま」を知り、「これから」の社会を支える資源となります。かつて多くの学生たちが思索を重ねた場所で、東北大学百余年の歴史を旅してみませんか？



閲覧室



展示室

東北大学の1世紀にわたる、歴史の旅



■所在地

仙台市青葉区片平2-1-1
東北大学片平キャンパス内

■連絡先

TEL.022-217-5040

■開館日時

平日(展示室・閲覧室)
10:00~17:00
土曜・日曜日特別開館
(9/27~11/10 展示室のみ)
10:00~16:30

■ホームページ

<http://www2.archives.tohoku.ac.jp>

東北大学片平キャンパス「さくらキッチン」「レストラン萩」

片平キャンパスの北門向かいに、「さくらキッチン」「レストラン萩」があります。長い間親しまれてきた学食「北門食堂」がリニューアルし、光あふれるお洒落な空間は、学生はもちろん市民の方々にも好評です。

ガラス張りの「さくらキッチン」は、開放感もひととき。天井が太い木材で立体的に組まれた構造で、外の街路樹と一体感があり、まるで森の木陰のような雰囲気の中で食事が楽しめます。2階の「レストラン萩」の夜のバータイムでは、東北大学オリジナルビールやワインなどが楽しめます。

また、2013年4月には、さくらキッチン隣に「さくらショップ」がオープンしました。食料品から文具、書籍、東北大学オリジナルグッズなど幅広く取り扱っています。



レストラン萩



さくらキッチン

緑に憩うカフェテリア&レストラン



■さくらキッチン(1階)

営業時間
平日/11:00~20:00 土曜/11:00~13:30
休日/日曜日・祝日

■レストラン萩(2階)

営業時間
平日/8:00~14:00、17:00~22:00
土曜/11:00~14:00
休日/日曜日・祝日(L.O.各閉店30分前)

所在地/〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-14-15

連絡先/さくらキッチン・レストラン萩

☎022-224-8336

ホームページ

<http://www.tohoku.u-coop.or.jp/store/katahira/>

自動車の過去・未来館

バス停・青葉山植物園ゲート前の近くに見える、円形ガラスの展示館。これが自動車の過去・未来館です。ここでは、米国フォード社製クラシックカー2台(T型/1926年製とA型/1931年製)と、本学の100周年を記念してトヨタ自動車から寄贈された、F1エンジンが展示されています。

T型は我が国初のタクシー(大正元年・1912)として、A型は市内一円均一の「円タク」(昭和初期)として使われていたことで知られています。これらのクラシックカーは教職員と学生のボランティアによって修理され、動く状態で展示されています。

F1エンジンは、2006年にエンジン出力が制限される直前のもので、V10・3000ccから900馬力を絞り出します。1つの頂点を極めたエンジンである上、ここでしか公開されていない貴重なものです。



自動車の100年にふれてみよう!



■開館時間

8:00~20:00(年中無休)
※メンテナンスによる臨時休館有り

■料金

無料(ご自由にお入りください)

■所在地

仙台市青葉区荒巻字青葉6-6
東北大学大学院工学研究科 機械・知能系エリア
(コンビニ「デイリーヤマザキ 東北大学工学部東店」前)
※お車での来場はご遠慮ください。

■ホームページ

<http://www.mech.tohoku.ac.jp/car/>